

天理市学童保育連絡協議会

平成 29 年度 第 5 回 総会

5月の最終の土曜日、総会が行われました。

行楽日にも関わらず、多数の保護者様が足を運んでくださいました。

昨年度は、待機児童をなくそうと3学童の移転、1学童の開設があり、学童が大きく発展した年でした。

本当に多くの皆様のお力添えに感謝致します。



「東北への心の支援」として、子ども達が作ってくれている作品の数々が入口に掲示され、総会を良い雰囲気包んでくれました。

これらは定期的に東北の方々へ届けています。



天理市長様からは「保護者と指導員が手を携えてここまで学童を守ってくれたことに感謝します。今後も学校を地域と学童とで益々発展するようにしていきたい。」と温かいお言葉を頂きました。

講演は「二階堂養護学校の辻本英夫教頭先生」をお招きし、「気がかりになる子どもの関わり方」についてお話しして頂きました。

人間関係の中で大切な要素として、「共感すること、コミュニケーションを取ること、自己肯定感を育てること」を挙げられ、子どもに限らず、私たち大人達にも大切であることを改めて教えてくださいました。



「子どもを真ん中に」して、安心安全かつ楽しく、心地よく過ごせる学童づくりに、引き続き取り組んで参りたいと思います。